



## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 リョーサン

コード番号 8140 URL <http://www.ryosan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 三松 直人

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席執行役員 経本部長 (氏名) 西浦 政秀

TEL 03-3862-2591

四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	159,299	△9.5	3,604	△19.0	3,464	△19.0	2,370	△22.5
28年3月期第3四半期	175,947	△0.4	4,447	△1.1	4,278	7.0	3,059	26.1

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 2,794百万円 (24.8%) 28年3月期第3四半期 2,239百万円 (△61.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	81.58	—
28年3月期第3四半期	98.86	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	161,663	109,173	67.5	3,877.05
28年3月期	157,011	115,362	73.5	3,915.04

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 109,173百万円 28年3月期 115,362百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	45.00	—	95.00	140.00
29年3月期	—	70.00	—		
29年3月期(予想)				70.00	140.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は平成28年7月11日に公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」にて、平成29年3月期の配当を普通配当金年間90円、特別配当金50円以上、合計年間配当金140円以上を基本方針とすることを公表いたしております。

平成28年3月期 期末配当金の内訳 普通配当45円 特別配当50円  
 平成29年3月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当45円 特別配当25円  
 平成29年3月期 期末配当金の内訳(予想) 普通配当45円 特別配当25円以上

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	215,000	△5.8	4,400	△20.6	4,900	△12.4	3,600	△1.9	123.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	31,500,000 株	28年3月期	31,500,000 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	3,341,008 株	28年3月期	2,033,462 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	29,058,375 株	28年3月期3Q	30,942,613 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8
4. その他	P. 9
(1) 所在地別セグメント情報	P. 9
(2) 海外売上高	P. 10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

#### ①全体の概況

当第3四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年12月31日）における世界経済は、米国では緩やかな回復が続きましたが、欧州の先行き不透明感の高まり、中国を始めとする新興国の減速等、全体としては緩やかな成長に留まりました。日本経済は政府の経済政策や日本銀行のマイナス金利政策導入にも関わらず、設備投資や個人消費に力強さは見られず、景気回復の足踏み状態から脱するまでには至りませんでした。

エレクトロニクス業界におきましては、自動車やFA機器が堅調に推移したものの、PC・タブレット市場の縮小やスマートフォン市場の成長鈍化等により、力強さに欠けた動向となりました。

このような情勢下で、当社グループは、2016年度を第9次中期経営計画（2014～2017年度）の3年目と位置付け、その基本姿勢に「変革」と「成長」を掲げ、事業構造の変化に対応した「ビジネスモデルの転換」と持続可能な「自律的成長」を追求してまいりました。そして、この基本姿勢を具現化するために、「成長路線の再構築」と「資本効率の向上」に取り組んでまいりましたが、円高やエレクトロニクス市場の需給バランスの悪化等の影響を受ける結果となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は1,592億99百万円（前年同期比9.5%減）、営業利益は36億4百万円（前年同期比19.0%減）、経常利益は34億64百万円（前年同期比19.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は23億70百万円（前年同期比22.5%減）となりました。

#### ②セグメントの業績概況

##### イ. 半導体事業

メモリ、システムLSI、個別半導体の販売並びにシステムLSIの開発を行っております。当第3四半期連結累計期間は、円高影響、情報通信端末向けビジネスの減速、カーナビ・カーオーディオの販売不振の影響等を受け、売上高は919億94百万円（前年同期比9.6%減）、営業利益は19億42百万円（前年同期比12.5%減）となりました。

##### ロ. 電子部品事業

表示デバイス、電源、機構部品を販売しております。当第3四半期連結累計期間は、円高影響を受けたものの、車載向けビジネスが堅調に推移し、売上高は505億97百万円（前年同期比2.9%増）、営業利益は14億67百万円（前年同期比16.2%増）となりました。

##### ハ. 電子機器事業

システム機器、設備機器を販売しております。当第3四半期連結累計期間は、MFP向けビジネス終息の反動等により、売上高は167億7百万円（前年同期比33.1%減）、営業利益は4億91百万円（前年同期比58.0%減）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて46億52百万円増加し、1,616億63百万円となりました。

また、純資産は、前連結会計年度末に比べ61億88百万円減少して1,091億73百万円となり、自己資本比率は67.5%となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年10月31日発表の業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	50,768	37,173
受取手形及び売掛金	64,654	72,070
有価証券	-	3,300
たな卸資産	22,227	24,074
未収入金	736	6,126
繰延税金資産	578	246
その他	261	672
貸倒引当金	△41	△71
流動資産合計	139,185	143,592
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,506	3,429
土地	6,489	6,428
リース資産(純額)	272	568
その他(純額)	167	146
有形固定資産合計	10,436	10,572
無形固定資産		
無形固定資産	1,086	1,160
投資その他の資産		
投資有価証券	4,335	4,527
繰延税金資産	141	154
その他	1,950	1,794
貸倒引当金	△124	△138
投資その他の資産合計	6,302	6,338
固定資産合計	17,826	18,071
資産合計	157,011	161,663

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	24,886	32,910
短期借入金	10,785	13,249
リース債務	124	161
未払金	770	1,685
未払費用	1,130	502
未払法人税等	951	130
賞与引当金	-	334
その他	419	534
流動負債合計	39,070	49,509
固定負債		
リース債務	188	473
繰延税金負債	282	439
退職給付に係る負債	2,020	1,980
資産除去債務	33	34
その他	53	53
固定負債合計	2,578	2,980
負債合計	41,648	52,489
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,690	17,690
資本剰余金	19,114	19,114
利益剰余金	82,669	80,221
自己株式	△6,119	△10,284
株主資本合計	113,354	106,742
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,375	1,546
繰延ヘッジ損益	△3	0
為替換算調整勘定	646	904
退職給付に係る調整累計額	△9	△20
その他の包括利益累計額合計	2,008	2,431
純資産合計	115,362	109,173
負債純資産合計	157,011	161,663

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	175,947	159,299
売上原価	161,274	145,689
売上総利益	14,673	13,609
販売費及び一般管理費	10,225	10,005
営業利益	4,447	3,604
営業外収益		
受取利息	44	43
受取配当金	68	69
雑収入	119	152
営業外収益合計	232	265
営業外費用		
支払利息	101	100
為替差損	181	271
雑損失	119	33
営業外費用合計	402	405
経常利益	4,278	3,464
特別利益		
固定資産売却益	137	-
特別利益合計	137	-
特別損失		
減損損失	122	-
投資有価証券売却損	-	1
ゴルフ会員権評価損	24	-
品質補償損失	-	57
特別損失合計	146	59
税金等調整前四半期純利益	4,268	3,404
法人税等	1,209	1,034
四半期純利益	3,059	2,370
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,059	2,370



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	3,059	2,370
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△53	171
繰延ヘッジ損益	△1	4
為替換算調整勘定	△737	258
退職給付に係る調整額	△26	△10
その他の包括利益合計	△819	423
四半期包括利益	2,239	2,794
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,239	2,794

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	半導体 事業	電子部品 事業	電子機器 事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	101,800	49,183	24,963	175,947	—	175,947
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	101,800	49,183	24,963	175,947	—	175,947
セグメント利益	2,219	1,263	1,169	4,652	△204	4,447

(注)1. セグメント利益の調整額△204百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	半導体 事業	電子部品 事業	電子機器 事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	91,994	50,597	16,707	159,299	—	159,299
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	91,994	50,597	16,707	159,299	—	159,299
セグメント利益	1,942	1,467	491	3,900	△296	3,604

(注)1. セグメント利益の調整額△296百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. その他

(1) 所在地別セグメント情報

前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

(単位:百万円)

	日 本	アジア	その他	計	消去又は は全社	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	104,444	65,569	5,933	175,947	—	175,947
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	8,838	162	3	9,004	△9,004	—
計	113,282	65,731	5,937	184,951	△9,004	175,947
セグメント利益	2,120	1,613	190	3,924	523	4,447

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

アジア …… 香港・タイ・中国・韓国等

その他 …… 米国等

当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

(単位:百万円)

	日 本	アジア	その他	計	消去又は は全社	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	95,885	57,967	5,446	159,299	—	159,299
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	8,104	369	3	8,477	△8,477	—
計	103,990	58,336	5,449	167,776	△8,477	159,299
セグメント利益	1,413	1,705	173	3,292	312	3,604

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

アジア …… 香港・タイ・中国・韓国等

その他 …… 米国等

(2) 海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

(単位:百万円)

	アジア	その他	計
海外売上高	65,993	6,035	72,028
連結売上高	—	—	175,947
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	37.5	3.4	40.9

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。  
2. 各区分に属する主な国又は地域  
アジア …… 中国・タイ・香港・韓国等  
その他 …… 米国等  
3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高  
(ただし、連結会社間の内部売上高を除く)であります。

当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

(単位:百万円)

	アジア	その他	計
海外売上高	58,306	5,533	63,839
連結売上高	—	—	159,299
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	36.6	3.5	40.1

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。  
2. 各区分に属する主な国又は地域  
アジア …… 中国・タイ・香港・韓国等  
その他 …… 米国等  
3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高  
(ただし、連結会社間の内部売上高を除く)であります。